明治四十三年二月十五日發行
每月一回十五日發行
明治四十二年三月十二日第三種郵便物認可

婦人新報

第百五十二號

日本基督教婦人矯風會

Digitized by Google
Original from
UNIVERSITY OF CALIFORNIA

婦人新報第百五十二號

目次

○社説
故ウヰラード孃の覺悟あらしめよ
前橋支部の大活動
○衛生と道德　醫學博士　土肥慶藏君
○太平洋岸に於ける曙光
○心の花
心の新に應答へ給ふ　大關和子
○少年欄
子供なればこそ　守屋東子
少年禁酒軍教師會の記　守屋東子
○青年欄
青年部會員の所感
○瀧野川女子聖學院婦風會
○議事法（參考）　ストラツクト女史
○內外通信
神戸、京都、大阪、靜岡、吳

社告

◎婦人新報定價（郵税共）
一　部（前金）　金六錢
六　部（前金）　金三十五錢
十二部（前金）　金七十錢
（郵券代用一割增）
◎廣告料
一行（五號活字）　金十錢

明治四十三年二月十四日印刷
明治四十三年二月十五日發行
發行兼印刷人　本多テイ
編輯人　横倉ヒデ
發行所　婦人新報社
東京府豐多摩郡澁谷村元青山南町七丁目一番地
編輯及事務所　本郷駒込蓬萊町六番地

No. 152.　　FEBRUARY 1910.

WOMAN'S HERALD

CONTENTS

Learn to our Late Miss Willard's greatness !
Oh, faithful and earnest Maibashi ladies !
Morality and Hygeine..Dr.K.Dohi.
Morning Dawn by the Pacific Ocean.
Flower of the human soul.
L. S. L. Dept.
Y. Branch.
Parliamental Usage.
W. C. T. U. News.
Kobe, Osaka, Kyoto, Shizuoka, & Kure.

FUJIN SHIMPO OFFICE.
No. 6, Horaicho, Hongo, Tokyo.
70 sen per Annum. Single Copy 6 sen.

Digitized by Google　　Original from UNIVERSITY OF CALIFORNIA

婦人新報第百五十二號

（明治四十三年二月十五日發行）
（明治四十二年三月十二日第三種郵便物認可）

社説

○吾等に故ウヰーラード女史の覺悟あらしめよ

十二年の歳月は水の流れよりもとく過ぎ去りました、無冠の女王として其名を千歳に殘し、其實を萬世に傳へられた、ウヰーラード女史は、十二年前の二月十七日に天使に迎へられて、永に神の御國に植かへられました、女史の一生涯は生ける手本として、眠れる私共婦人を醒す、興奮劑であります、熱弱き精乏しき今日の私共、茲に女史が曾つて英京ロンドンに於て、なされた演説を再び記して、女史の生ける感化を受けたいと思ひます。

嗚呼、希望を以て事に耐へ、愛の爲めに勞を惜まざる親愛なる同胞よ。

祈禱の一念は婦人矯風十字軍の礎なりし、人民の家庭に於ける神の祭典なり、遠く隔てたれども、我等は信仰によりて一坐の慈悲の褥の上に、團集せんことは吾等も婦人の始よりの誓約なりし、今や此後刻には白紐を着けたる婦人が、祈禱の一念を天に捧げ、救世軍の大軍が、地に跪きて祈禱するを見ん、仰ぎ願くは、此强大なる祈禱の波をして、天極に達せしめ、正義の光を萬民の心に放たしめん事を。

我等の要ふ所は寶に非らず、愛にあり、精力に非らず、乾坤を貫くの大氣魄にあり、熱に非ず。白熱に在り。沸騰せる湯に在らず、蒸氣に在り。汽罐の湯が如何に沸騰するに近づくとも蒸氣となりて彈力ある見へ難き冒すべからざる抗すべからざる力となる迄は、一寸も車を動かすこと能はじ、愛又斯の如しその神の如き焔は眞理の純粹なる白熱を以て詐の屑を燒き拂ふべし、我等は愛の外の凡ての者を有て

ども、唯だ愛を缺けり、莞爾として笑ひつゝ行く人はあれど心の中は冷なること氷の如し我等にして若し愛あらばロンドンの貧窟は明日を俟たずして消へ失せん、あなうたてや人生は焰の代りに灰を以て滿ち世界は芳香しき花園の代りにサハラの沙漠なり云々。

共同の樂み

我等は何故に玆に集りたるや、之を路人に問はゞ彼の人は答へて曰はん「彼等は狂者の集なり貧しき人の酒杯を奪ひ、その樂みの時を亡ぼすの外何事をも知らざる者なり」と。若し之を吾等に問はゞ吾等は何と答ふべきぞ。

妾は心に之を問ふて屢々心に之を答へぬ、曰く「彼等は禁酒家なればなり」曰く「彼等は生人形の裸躰の婦人に反對すればなり」曰く「彼等は女子に撰擧權を與ふることを求むればなり」曰く「彼等は家庭の保護を求むればなり」と。されど是等は未だ御身等の神聖なる巡禮の意味を蔽ふに足らざるべし、靜なる山や林の美しき景色を眺め愛らしき鳥の囀く聲を耳にして大空を仰ぎつゝ妾は屢々欣び樂みて云ひき、曰く「是等の眞實なる優しき心の人は共同の樂みを增さんが爲めに來り集りしなり」と。

此は我國の詩人の云へる如く樂みは神の德なることを信ずればなり、樂みは諸の性能の能く釣合を得て且つ凡ての者に一樣に恩澤を施す所の空氣より生ず、一度此調子を失ひたらんには樂しき鈴の音は忽ちにして破れなん、そも人の心の量りなく動くは只樂みを求めむとに外ならず、暴飮を嗜む所以のものもその一時の歡を得るが如く見ゆればなり、淫行に耽るもその歡樂の最も恐るべき代用物なればなり、されど若しも無量の年代を通じて無數の光明を荷ふ者の協力に依り、小鳥が彼處の樹の頂上に巢ふが如く、水鳥が此處の美しき湖に歸るが如く、人の心に家庭の樂みを持ち來したらんには、如何なるべきか、世の人若し皆他人に德を施すことに由りて己れを德する者なるを見ば、如何なるべき人々が皆

苦樂を共にする平等の同胞たらんことを望むに至りたらんには如何なるべき、凡ての人々が教育に技術に社交に政治に手を取りて睦み合ふて進み行きたらんには、如何なるべき若しも其處に一の富豪なく學識あり爵位ある者なくして而して一の貧者なく一の無學者なく一の賤民なき世とならば如何なるべき。されば我等の手段を盡して作り出さんことを求むる者は此平等の樂みにぞある我等は、未だ最も良き方法を知らずと雖も、今學びつゝあり。多人の心は一人の心に優る故に我等は同志を募りて相援くるなり。太平の日に於て何故に大衆の人々が少數の人々に富と餘裕と教育とを許し與ふるや、妾は心に答へて思ふ樣、人は樂みを求むされど又心の天使たる想像を樂む、上代の人は他人に依て現實にせられたる己の夢を見て樂めり、華美なる裝をなせる美しき武士紅顏花の如き美女數百年の獲物を以て滿ち俊才英雄の遺跡を以て輝ける儼しき天に聳ゆる城廓、賤しき人は是等を見て欣べり數椀のギン（酒類）是れ唯獨り彼の有のみ、農夫の小宴を歌へるバーンスの詩に『王公は大なるを得べし去れど彼等は名譽なりし』とあり『神の爲め家庭の爲め萬國の爲め』てふ平和の鯨聲の下に集まれる我等婦人はギンなくして彼等を名譽ならしめんとするなり、貴族は樓閣に集まり、人民は劇場に集まる、彼等何を求むるや愉快なればなり、樂しければなり、想ふにあらで知るを得ればなり、空想にあらで現實なればなり、貧しき工塲の娘顏色衰へたる裁縫婦疲れたる職工彼等は何故に音樂塲を求むるやそは惡しき心より之を求むるにはあらで、樂みを求むるの心より出づ。彼等の生活は無色なり、されど演劇は艶美なり、彼等の日常の職業は乾燥無味なる散文なり、されど演劇は詩なり、音樂なり或る者は毒酒一瓶を取りて家庭の内に演劇を求め、若しくは其生活の苦酸を忘れんとす、或る者は其處に名なき罪を求めて墮落の底に沈む、鏡を破つて形を亂すが如く、斯る樂を求むるは其愛らしき顏色を破り天の美を欺く者なり。

Digitized by Google　Original from UNIVERSITY OF CALIFORNIA

我等は如何なる生活よりも一點の樂みを奪はんとはせず、只純潔の明鏡を擁して彷ふ所の光線を捕へ、之を焼點に集めんとするなり、我等は清敎徒にはあらず、劇曲にまれ、舞劇にまれ、歌謠にまれ、鼓動する人の心に正直なる樂みを與ふる者ならんには、何事にも賛同するなり。嗚呼時節到らんかな、若しも世の中に寒さに凍え饑に泣く者あらば其國の人は終夜眠る能はずと云ふ迄に人情の篤き御代は遂に到らんかな、されど今は我等は無告の災厄恥辱罪惡の見聞の間に身を投じて之が爲めに亂さるゝことなきなりと。

○活動せる前橋支部

（此の精神なかる可からず）

人生意氣に感ずとか申しますが、全く事業の成功するのは偶然ではありません、私共が時々なやむ程事業の發展は六ヶ敷いものではないと思ひます、若し事業をなす人々に、確固たる精神があるならば、慥かに人を動かし、天地を動かす事が出來るものであります、徒らに手を拱ねて、吾が事業に好果あれかしと望んでも、それは泡沫を得んとしてあせる愚を知るばかりで寧ろ失望に終るのであります、私共は今左に前橋支部が、來らんとする（九月）一府十六縣の共進會を期として、活動せんとして、第一着として本部に交渉せられたる二三の件を玆に掲げまして、讀者諸君殊に會員諸姉の、御同情を乞ひ、併せて前橋支部の諸姉が熱誠と、周到にして忠實なる行爲が、東京各支部の會員に如何なる反響を與へましたかを、御紹介申しませう。

一東京に於て開催の（四十五年に開れる（五十年に延期す）筈なりし大博覽會を意味す）博覽會の爲め毎月積立てつゝある レフタ金を今回の共進會の爲めに使用する事を本部にて許可せらるゝや否や

一本會の活動を助くる爲めに開催當時の公開演説會に辯士を本部より派遣

Digitized by Google　Original from UNIVERSITY OF CALIFORNIA

し下さるや否

唯だ重なるものばかりを記したものですが、第一の問題に付きまして、全國各支部の會員諸姉には、如何なる御感が御座いますか、本部さへ餘り念頭に掛けなかつた事であります、二年以前の大會に於て議決せられた、（東京大博覽會に吾等は何をなすべきや）との件につきて前橋支部は既に其解決を與へつゝあつたのであります、大博覽會が五十年迄に延期せられた爲めに、本部は實に時の長を恃んで平然として居つたのであります、今前橋支部に覺醒せられて、眠れる人も起る事が出來たのであります、此前橋支部の間斷なき活動は、實に私共をして感泣の情に堪へざらしめました、此精神此覺悟は遂に芝支部をして直ちに同情の念を燃さしめました。

金十圓　芝支部

共進會の費用の一端として寄附せられました、各支部の諸姉も同支部の爲めに一片同情の念を、お表はし被下るならば同支部のみならず、一般の奬勵になると存じます、健在なれ前橋支部。

衛生と道徳（第二）

醫學博士　土肥慶藏君

進んで黴毒の害毒といふものはどれ位のものであるかといふことを申しませう。次の例も矢張りさつきの青年に取つて申しませう。其青年が結婚前に梅毒に罹つて居つたとする。さうして其新らしく迎へた嫁は健康に妨げはない、一月二月は健康上何等の異狀もなく、春風堂に充ちて、和氣靄々の中に日を送つて居るやうな次第であるが、どうも、好事魔多して、間も無く新婦の身躰に異狀を起した。即ち綠の如き黑髮を持つて居つたにも拘らず、段々髮が薄くなり、終には此頃の秋の林のやうに稀疎となり、或はモッと進んで冬枯のやうな頭になつてしまつて、其間につひ咽喉が痛くなり、屢々風を引く、若くは身躰に赤い薔薇のやうなものが出て來る、其間に顔を見ると面皰のやうなものが出て來る、さうして、それは痛くも痒くもないから、つひ

其儘にして居ると、どうも餘りに新婦の身躰が弱いものであるから舅が心配して媒酌人に口を利いて、嫁は初めは達者だといふことて貰つたのにア、弱くては困る、恐らく嫁に來る前から弱かつたのであらうと云ふ疑念を抱く、さうして到頭、診察を受けさせるといふことになる、豈圖らんや、其少女——新婦といふものは既に第二期といふ黴毒に罹つて居るのである。第二期といふのは、病毒に罹つてから凡そ二月も經つと病毒が全身に廻つて終に種々なる故障を來す、其人の髮が脱ける。咽喉が痛む、身躰に發疹する。それは痛くも痒くもない、初めは著明てないから病毒のあることを心付かない、それが段々強くなると、或は耳が鳴つて來て夜になると頭痛がする。眼が痛んで、充血して光彩炎を起す、そこて醫者に行つて眼の療治をする、耳の療治をする、其内に病氣が益々進んで來る、斯の如く病氣が氣付いて幸に醫者の適當なる治療に依つて、其病氣といふものを一旦治してしまふことが出來るならば、再び喜びの光が出て、又一家團欒の樂をすることが出來る、併し、其樂みといふものは永く續かずして禍を再び繰返すやうな次第になるのである、といふのは、其内に新婦が懷姙をした、懷姙をしたといふことて以て兩親も喜び、夫も喜んて居ると、僅か三月も經たぬ間に新婦が流産してしまふ、それと同時に、自分の身躰に不和を覺えて來て、段々虚弱になるといふやうなことがあつて、又醫者の治療に依つて治るといふと、續いて懷姙をする。二度も、三度もし、四度も懷姙をする、それが悉く流産で終る。或は早産で終る。或は幸にして健康な子供が生れてもそれは遺傳の黴毒といふものを以て、實に可愛さうな情態を以て生れる、幸に健康な子が生れ、少しも異狀がないとしても、間もなく、一月も三月も經つ間に、原因なく死んでしまふ、又無事に育つても、腦膜炎に罹るとか、癲癇を起すとか、白痴とか低能兒といふやうなものになる、若くは、唖者、聾者といふやうな子が生れるのは、多くは黴毒の遺傳に關係して居るのである。斯の如く、病毒といふものは僅か夫の病毒が、其妻に

Digitized by Google　Original from UNIVERSITY OF CALIFORNIA

及ぼし、續いて其子に及ぼし、終には一家の破滅を來すやうなことになるのてすけれども、此病毒の害は子にばかり止つて居るのてはない。其子が梅毒を以て居るといふことを知らずして、幸に母の乳を飲ませれば宜いが、不幸にして母の乳を飲ますことが出來ずして、健全な乳母を見て里ッ子にやるとか、或は健全な乳母を自分の家に置く、さうすると、乳母といふものは子供の口に乳房を當てるから、子供の口から終に乳母に傳染する、更に、乳母の事であるから、自分の子があるから、それに乳を又飲ませるから今度は自分の子に傳染する、それのみならず、自分の子の親たる、乳母の夫たるものにも間もなく梅毒が傳染するといふことになるのてある。最初、一人の梅毒は自分の家族に傳染するに止まらずして、他人の家族にも及ぼす。斯の如くして終には一村一郷に流行するやうになり、廣くなれば全く一般の流行病になるのてある。若し之が急性傳染病てあつたならば一時に死ぬものも或は出來るかも知れぬ、さうすると害を遺さずして撲滅することが出來るけれども、結核とか梅毒の漫性傳染病になると、隱微の間に蔓延するものてあるから、容易に之を撲滅することは出來ない。併し他に又梅毒の蔓延する途がある。

て、梅毒といふものは、決して健全なる家族の間に肉迫するものてはない、必ず外から來るのてある、併しながら、其男女の關係以外に於て又此病毒といふものが容易く傳染することは只今の乳母の例に依つても分るが、又例へば、産婆或は婦人科醫者といふものが、其産の手傳をする時分に、指のサカクリてもあると、そこから病毒が感染して産婆醫者なるものが、此病氣になつてしまふこともある。或は、病人の口に病毒があるといふことを知らずして、盃の獻酬とか、或は吸附け煙草ても貰ふと必ず其口から傳染する。斯の如く種々の方法に依つて直接或は間接に病毒の蔓延するといふことは吾人の想像以外にあるのてある。て、梅毒の如きものよりも一層斯う云ふ方法に依つて傳染することの速かなるものは結核てある。何故かならば、

Digitized by Google　Original from UNIVERSITY OF CALIFORNIA

結核といふものは其黴菌であつて、動物ではない。動物は早く死ぬのですが、黴菌は容易に死なゝい。乾いて居つても幾分か水氣がある所ならば生きて居る、又死んでも種が遺つて居るから、それが身躰に附着したり、又は塵埃と共に散亂して部屋の中に殘つて居つてそれから傳染して終にはそれが爲めに一家の破滅を來すやうな事にもなります、であるから、肺病の黴菌の中には色々な所の物に實に危險なものとなつて殘つて居るので、何時、それからして傳染るかも知れぬ。例へば旅行して宿屋に着いて布團を着る、其前の晩に肺病患者が其蒲團に這入つて寢たものならば直ぐにそれから傳染する。蒲團などは警察の方で非常に八釜しいから、襟卷なども洗ふが、それも唯申譯に白い布片を附ける、が、それは、三月も前のものである、それを着て寢ると直ぐに結核に罹る。けれども之は虎列剌のやうに急に罹るものではない、一年も後にインフルエンザに罹るとか、する間に終には純然たる肺病患者になつてしまふ。斯う云ふやうに傳染の徑路といふものがある。それを知らずしてやるのは餘儀ないことであるが、知つて爲すのは不德道千萬である。若し結核患者があつたならば、自分の痰或は自分の便の如きものは悉く病毒を含んで居るものと假定して、之を何處にでも吐き散らすとか撒き散らすといふことは其人の道德心に訴へるより外はない、國としても、流行病があつたならば、其國に於て成るたけ豫防の策を講じ、さうして他の國までも、害毒の及ばぬやうにしなければならぬ、若し色々の國に蔓延して居つたならば、各國が共同して其豫防の策を講じなければならぬ。さういふ風で、國家も個人も十分に其公德心を持ち、又私德を重んじ、共々に働いたならば、傳染病の多數といふものは、之を撲滅するの方法といふものは決して難いことではない、唯之を醫者の治療に俟つて居るといふと大變なことになる。醫者の仕事は前申す通りに極めて幼稚なるもので、僅かに二三の病氣に對して治療が出來るだけである。其他は風を引いた時に葛根湯を飲ませやうが、アンチピリンを飲ませうがさう効く

Digitized by Google　Original from UNIVERSITY OF CALIFORNIA

ものではない、それよりは温くして寢て居れば自然に治るのである。醫者が病氣に對して出來るのはマラリヤにキニーネを與へるとかヂフテリーに血淸注射をするとか、或は疱瘡に對して種痘をするとかして之を未發に防ぐことは出來る、若しくは水銀療法で黴毒を防ぐことが出來る、其他の病氣は殆んど手をつかねて病氣の經過を待つだけである。さういふことをして居るよりは寧ろ衛生といふものに十分注意をして、病を未發に防ぐ方法をとる方が順當である。兵法に戰に勝つのは善なるものでなく、戰はずして勝つのが善の善なるものである、といふことがある。病といふものを治すには、最初から起らぬやうにするが、一番宜い。それには國民の道德心に訴へるより外はない。殊に花柳病の如きは寧ろ國民の道德心が堅固であつたならば五十年を經ずして、日本の中から全く、此病氣を一掃することが出來る。さういふ次第でありますが、どういふ風にして蔓延するかといふことは一通り之てお分りになつたらうから、[redacted]てお目にかける前に此黴毒がどうして、世界に蔓延したかといふことをチヨツとお話したら、其蔓延といふもの丶速かなること、さうして又之を撲滅する方法もお分りてあらうと思ふ。

即ち、元といふものは此黴毒といふものは世界にはなかつた、世界の一隅にあつたのであらうが、一般には無かつた、況して東洋の如きには足利時代まてあつたことはない、然るに此病氣が、南蠻人の渡來すると同時に此病氣が東洋にまて來た、即ち此南蠻人がどうして東洋に梅毒を持つて來たかと云ふことになると、歐羅巴にも元は此梅毒は無かつた、世界開闢以來なかつた、であるから世界の發展史と梅毒とは關係があるのてあつて、それが日本に面白い關係を持つて居る、何故かといふと、一躰動機といふのはコロンブスが亞米利加を發見する其前に、マルコポーローが今の東洋に來て、支那に來て、一度歸つて、それから東洋には斯ういふ黄金の國があるといふことを話したので、それを發見するといふことが動機て搜したといふことてある。それて、今の黄金の國といふのは日本の國を意味

Digitized by Google　Original from UNIVERSITY OF CALIFORNIA

したものと思ふ。それが爲めにコロンブスがあらゆる困難を排して、さうして千四百九十二年に出發して、三年に西印度諸島に到着した、それから西大陸を發見したのである。然るに、此者が歸る時に、船中の水夫の中に、初めて一種、是迄知らなかつた病氣を起した、其病氣は何であるかといふと、今迄知らなかつたが、段々其當時の記載したものが殘つて居るのを見ると、全く梅毒である。此梅毒が千四百九十三年にコロンブスの一行と共にイスパニヤに到着した。其翌年になつて。佛蘭西の軍隊が伊太利征伐をした、其時に佛蘭西の軍隊がチープルスまで侵入して、其城を圍んだ時に、城中に食が盡きてしまつて多勢籠城して居ることは出來ぬ、仕方がないから城中の人數を減らす爲めに、先づ第一に婦人を先きに出した。其婦人が外に出るといふと、其時代であるから、軍備もよく整つて居ないので、到頭佛蘭西の兵隊の捕虜になつた。其内に佛蘭西の兵隊の中に〳〵種の恐ろしい病氣が急に勃發した。それから佛蘭西の軍隊が又チープルスの市民に之を傳染さした。そこで市民も驚りして、之は佛蘭西人が起したのであるからといふので、佛蘭西病と云つた。又佛蘭西人はチープルスの病氣であるからといふことになつて、お互にそれをなすり附けた。それはどういふわけかといふと、千四百九十三年にコロンブスがイスパニヤに歸つて一年の後であるから、伊太利と、イスパニヤとは地中海を通つて交通をして居つた。所が先つきの水夫の幾分の者がチープルスの城中にあつた。で昔は今のやうに徵兵ではない傭兵であつたから色んなものが出て居つた。それが、傳染の原因らしい、さうして居る間に病氣が到頭蔓延したから、ネープルスの市民も怒り出した。其市民の反抗の爲めに、佛蘭西の今日誇つた軍隊も到頭這々の體で逃げて歸つた。その間に今云ふ傭兵であるから獨逸人も居れば露西亞人も居つて、それが散り〳〵ばら〳〵になつて歸ると同時に、無暗に持つて行つたのが、此病氣である。さうして終に十年經たぬ間に歐羅巴全洲に此病氣が蔓延した。然るに千四百九十八年になると、バスコダガマー

Digitized by Google　Original from UNIVERSITY OF CALIFORNIA

が喜望峯を發見した。さうして喜望峯を迂回して印度の方に行く新航路を發見した。それと同時に病氣も印度に上陸した。て、印度と支那の交通は直接南蠻人にも依つたらうが、印度人と支那人の間にもあつたらうと思ふ。それから間もなく、千五百五年頃になると、廣東にさういふ病氣が蔓延して來た。けれども、今迄は無かつた病氣である、南の方から來た病氣であるから此梅毒の事を廣東瘡と名けた。それが千五百五年てある。然るに千五百十二年日本の永正九年には日本全國に黴毒が流行した。そのかさといふのは蔓延するのが非常に恐い、それて日本ては西から來たから之を琉球瘡或は唐瘡と云つた。その名前に依つて此病氣の來歴が分る。然るに日本に葡萄牙人が初めて來たのは千五百九十二年てある、初めて豐後に這入つたのは。…然るに其外國人が來るに先つて最早、梅毒が侵入して居つたのてある。僅か病氣が起つて十五年……廿年經たぬ間に其病毒といふものが東洋までも來たのてある。それはどういふ風に來たかといふと、僅かの、隱微の間に起つて蔓延して、斯の如き狀態になつたのである。惡事千里を走るといふが、實に怖ろしいものてある。さういふ風て、終に東洋の流行病となつて、其以後今日までも此病氣といふものが國民の間に蔓延した。其中て之が爲めに生命を奪はれ、健康を害したものは幾らあるか分らぬ。さういふ風の經路が分つたのみならず、今日ては其病氣の原因を知つて來た。今迄はどういふものから起るかといふことは知らなかつたが、それは一つの動物であるといふことが分つた。其動物が人體に附着するときは必ず巢を作つて繁殖し終にはそれが血中に這入つて激しい病氣を起す。所謂千丈の堤も蟻螻の穴より崩るて、僅かの處から傳染して終には國まで亡ぼすといふことは恐い話てある。て我々の目的は斯ういふ原因の方が分つて居るから、それに依つてそれをば、どういふ風にしたならば撲滅し得るかといふことを考へるのてある。醫者としては之が豫防をし、撲滅の方法を講ずるのてあるけれども、一般國民としては此恐るべき病毒に接しないのが一番

宜いのである。其原因を知つて居りて此危險に遠ざかるといふことをすれば、醫者の心配はなくして、此病氣を全く防ぐことが出來るのである。大體、此病氣の來歷をお話した。(文責記者にあり)

○太平洋岸に於ける曙光

シヤトル日本婦人ホーム

目　的

日本婦人にて未だ米國の地に慣れざる御方或は病氣療養又は働を休みつゝある方其他安全なるホームを御望みの御方々には適當なる保護と慰安を與ます猶ほホームに宿泊せる婦人には英語裁縫家內的働き等を無月謝にて敎へます

他より通ふ方の爲めに英語は
　火曜日午後七時より十時まで
　木曜日午後二時より五時まで
裁縫
　火曜
　金曜午後二時より四時まで
其他ピヤノオルガンも練習をなさる方は御自由に御使用が出來ます
働き口を御望みの方には相當の口を御周旋申ます

集　會

日曜日午後五時より六時まで聖書研究あり終つて日本食事を共にし一日の疲れを忘れて樂しく遊ぶ事とします

第三の水曜日午後より特別面會日と定め置き何人にても御遊びに御出でなされ又御兒供さんも御同伴なされ又は裁縫物等御持參之上御出でくだされたく御遠慮なく早く御遊び下され度夜間は火曜木曜の外は何時も御相手いたします

○心の花

心の折りに應答へ給ふ

心の內を見給ふ神は、未だ願はざる先に、心の內にある祈りに應答ひ給へる御恩澤を、爰に拙なき、筆を採り

Digitized by Google　Original from UNIVERSITY OF CALIFORNIA

同胞姉妹に紹介して、其御恩澤を感謝せん。

私は明治十九年の春、始めて御教を聴きて救はれ、當時より、心に願望せしことは傳道なり、この傳道の途は明に昨年より公然自己の主義として、吾が身も靈も皆神に献げて、神の御國の爲に働くの自由を得させ給へしはこれ實に心の内にありし祈りに、應答ひ給へし御恩澤なり。

顧みれば、二十有餘年前、始めて某英學塾に於て計らずも一夫一婦の正道は神の教にして人の道なりと、懇々親切に教られ、深く感服し、此教を尙ほ深く聞かんと云ひしに、そは基督教にありと承り。深く此の眞理を究めんと、植村先生の下に行き、神の御教を聞きて、神の愛、キリストの恩惠を知り、其貴き人格より輝き來る御光りに、心の靈も晴れ渡れり、知らぬこととはいひながら、殆ど三十年の長年月、父なる神の在ます事を知らずして、神の聖意に背き奉りし、其悔しさ遣る方なし、是より前非を悔ひ改めて、唯聖意に從ひ奉らんのみ。

我國の同胞も、父なる神の在ます事を知らずして、迷ひ居ることいたわしけれ、然らば是より御教を宣傳して、愛する同胞を獨りも殘らず、御救ひの恩惠に浴せしめんと心に願ひしも、種々の事情の爲に遮られ、切に願ひし希望の途に行く能はざりき。此に於て植村先生の進めに從ひて、最大なる慈善事業たる看護婦となり、世のいとも不幸なる同胞の爲に、赤心以て看護し以て天父の御慈愛を顯證さんと決心せり。其より直に基督教主義とする櫻井女學校に入り、其附屬たる看護婦課に入學し、神の御守護の下に二ヶ年間、靈肉健やかに學課を學び、其間は心に神の武具を强固に整へ、聖意のまゝに働かんと決せり。故に私は見習生として大學病院に入門せし、當時より大學病院の多數の看護婦を天父の御前に導かんと、只管希望せしも、淺學短才加ふるに信仰薄弱なるが爲に、良果を得る能はざりき、遂に大學病院を退きて、東都を後に行雁のそれにあらねど、越後の高田女學校生徒取締兼傳道師として、重き任務を双肩に荷ひ、心ならずも一年間、其任務を

盡せり。翌廿四年の暮、某病院に聘せられ、滿六ヶ年間の長き年月を病者の爲に盡せしも、靈魂の救ひはいかにやあらん、播きたる種子は大雪に凍えるが如く、甚ど遺憾に思はれたり。故に東都に歸り、勇しく傳道せんと祈り、深く考へ决せし時、東京看護婦會講習所主任敎師に聘せらる、時は實に明治二十九年の秋なりき。其時より滿五ヶ年間に、一期生より八期生までの看護婦を養成し、未だ思ひ半にも達せざるに、種々の障碍起りて、本會の大事となりたり。是が善後策として、私は會頭の後任を負ふて、立たざるべからざるの境遇に至れり、其より九ヶ年間、財政上の戰ひになやみ、疲れし心身は、終に大病に罹りしも、そは神の御恩愛の鞭なりしならん。

罪の價は死なりとは使徒パウロの金言なり。此の嚴肅なる言を思ふ毎に畏怖せざるを得ざりき、そは受けし任務を果さゞるに因る、されど吾か心中の願ひは、聖意ならば吾れをとり用ひ給へと祈る事切になれり。故に吾が身に餘る重き任務も、神の命なりと思ひて勉勵し、勉勵しながら御敎より疎くなりたるの感、免れざりしが、昨春吾が家庭に於ても、御敎を宣傳せざるべからざる事を知り、富士見町敎會の長老に御出張を願ひ一週間に一日づゝ家庭にて集會を催す事に决せり。夫れ以來多數の會員たる姉妹等導かれて、神の御恩澤に浴し、神の深き眞理と愛を悟り、己が罪を悔ひ改めて、新に生れ天國に入りたる者、三十餘名なり。是實に人力にあらずして、神の攝理なり。此に於てか、遂に長年月間、事情に縛せられて解く事難き吾身に、自由を與へ、新に主エスキリストの御名を標榜し、その主義を以て、公然明治四十二年十一月三日天長節を紀念として堅固なる信仰の富を基礎として、大關看護婦會を設立したり。

嗟これ實に心の內にある祈りに、應答へ給へるなり。此の御恩澤を永遠に感謝せん、實に此の會を神に献げて感謝せん、願くは神の祝福豊かにして、我會員たる姉妹は地の鹽となり、世の光りとなりて、神の御國のため、人類同胞のため、我皇國のために盡力せんとする

Digitized by Google　Original from UNIVERSITY OF CALIFORNIA

なり。猶ほ私は本會創業多事繁忙なるも、相なるべくは雜事を廢して、聖書の研究に身を投じ、東京神學社婦人科に入學し、以て福音の宣傳に餘命を貢献せんと決心せり。

キリスト宣はく「すべて勞れたる者また重きを負へる者は我に來れ我汝等を息ません。我は心柔和にして謙遜者なれば我軛を負ひて我に學べ汝等心に平安を獲べし。そは我軛は易く我荷は　るければなり」と

此の恩惠の福音、此の慰藉の福音、此の平安の福音を、十字架の苦痛を以て宣傳せんとするなり。是れ實に神は吾が心の内の祈りに應答へ聖靈言ひ難き熱切なる祈りを吾が爲めになし給ふて此に導き給ひしものと確信するものなり。

御斷り

失禮ながら、序に此の紙面を頂き、親愛なる知友諸兄姉に御斷りいたします。私は心の祈りに應答へ給ふと題して　長く宿望せし傳道と、使徒パウロの言に「聖書は汝をしてキリストイエスを信ずるに因りて救を得しめん爲に智慧を與ふるものなり。聖書は神の默示にして教誨と督責また人をして道に歸せしめ又義を學ばしむるに益あり」と此の二の理由を以て、二月一日より東京神學社婦人科に入學したり。夫故に毎月曜日の外に面會する日なし、然れば毎月曜日を以て面會日と定む、御用の方は萬々御諒察下されて、月曜日に御來訪下され、他の日折角御來訪されても面會する能はず、此に一言御斷りいたします。紀元節の朝寓居にて記す　大淵和子

少年欄

○子供だからこそ！部長守屋東

明けたらばと思ふ間に其年は來て早や二月になりました、幾分遲れたと申す感が御座いますが本年の少年禁酒軍に對する一般方針に付て定めました、また成さんと考へた事を申上て少軍禁酒軍の設立しある支部は勿論未だ設立してない、支部の會員諸姉に御報告申上たいと存じます、

一、本年の標語、恒に勵め、コリンタ前書、十五章五十八、右の言葉を御教へ下さいまして其意味を實行させて頂きたいと存じます。

Digitized by Google　Original from UNIVERSITY OF CALIFORNIA

一、祈の時、　朝食前、

此時間に特別に少年禁酒軍の爲に祈ることを守らして頂きたいと存じます、

一、優勝旗

少年禁酒軍特有の旗は、未だ出來てゐるのでは御座いませんが本年の大會迄には必ず製作るので御座います此旗は一年間成績善良にして且隊員の增加した處の少年禁酒軍へ授與するので御座います、

（此旗を製作しまするに諸姉の御寄附を仰ぎたいのて御座います決して額の多少は論じません幾分にても與の御同情に預りたいと存じます、）

一、賞金　甲參圓　乙貳圓、

少年禁酒軍の內で一ヶ年間の報告良好なる軍へ右の賞金を授與するので御座います、

＊　＊　＊　＊　＊

神の御導きは私共の上に厚く昨年の大會後殆んど倍する少年少女の誓約者を與へられ新たに少年禁酒軍の設立された個處も少く御座いません、而して禁酒軍の設立された結果は誠に結良で、親の酒飲を止めたなどゝ申す事は申すに及ばず親を導いて求道者になしたるものまたは信者になつた親も御座います、最も喜ばしい事は十二才になる男の子は自分の家が酒屋である事を悲しんで遂に父を說き今日では薪炭商を營む事にさせた子供も御座います、姉妹方!! 姉妹方の御住居になる處には數多の子供が群をなして居るので御座いませう、其子等を導て今の內から早く我婦風會の主義此少年禁酒軍の主義を皷吹して、何れに行かんかとまよふ少年を正しい道に連れて行て頂きたいので御座います「恒に勵め」私共必死に働かねば魔軍は恐ろしい勢で家庭に社會に隊をなして進軍して居るので御座います、一日に全世界の酒飲家の酒に消費する金高は、實に金六百萬圓!! 一分間に四千百圓! といふ多額で御座います、

少年禁酒軍はまだ酒などに手を觸れぬ子供等の團體て御座います、此一滴の酒害も受けて居らぬ少供等の腦裏に深く〳〵酒の害を知らせるので御座います、折

々「まだ小供だから……」何も酒の害などを知らせる必要はないなど〻いふ聲を私共はき〻ますが、實に此聲は惡魔の聲と思はれるので御座います、何も知らない「小供だからこそ」私共は一生懸命に酒害を吹き込んで成人した時に其害に懸からない樣にまた勸める人とならぬ樣に、深く强く此害を知らせねばならぬのだと存じます、日露戰爭に大勝を得たといふのは實に小學教育の結果であつたと認められて居ります、私共は如何しても進まねばなりません、

姉妹がた！何卒ぞ少年禁酒軍を御設立遊ばして下さいませ、

少年禁酒軍につきての御問ひ合せ并に優勝旗新調の御寄附は東京府下千駄ケ谷町五九八守屋東

少年禁酒軍教師會の記

守屋東

月の終りの土曜日は何日でも麻布のミス、デビスのお宅で少年禁酒軍の教師會を開く事に定めて御座います、

一月廿九日午后二時から本年の第一回の集りを開きました、先日來の雪後の途は惡く吹く風も身を切る樣な日で御座いましたか姉妹等はお集りなりました、常に私を助けて此集りを有益にして下さる文書課長でミス、ストラウトの通譯をなさつて御出になる結城姉(今は保田夫人と申上るか)が昨年の春御結婚遊ばして間もなく御病氣に罹かられ今秋御病床にいらつしやる爲今日の集りに御出が出來ない、此事は何よりも物足らぬ思がしました、ミス、デビスの通譯者がなくてと心配したのも一寸の間、姉妹方は皆英學者なので困るのは私一人、それも若い親切な姉妹たちは充分に私にミス、デビスのお話しを譯して下さるしミス、デビスは又此頃では日本話が非常に御上達なさつた、本年の大會には日本語で報告をしたいとの御意氣込實に敬服の外ありません、ミス、デビスの頭には常に日本人の一人としていつも我矯風會の事を思ふて働いてお出になりますから私など御一緒に仕事を致しますのに愉快に面白

Digitized by Google　Original from UNIVERSITY OF CALIFORNIA

くする事が出來ますので御座います、
定刻までは皆打ちとけてあれこれと話しあいよく會合の席上で見る樣な顏と顏の融合などゝ云ふ事は少しもなく僅かの時間を非常に有益に使ひました、
やがて時來り人も集りましたので讃美歌を唱ひ東洋英和女學校のYの會頭さんに聖書の朗讀を願ひ續ひて五分間の祈禱會を開き皆熱心に燃えて祈りを捧げました吾等成さんと思ふときは先づ「祈れ」と誠に此五分間の祈の時によつて既に充分惠まれたので御座いました、
私は本年の標語其他優勝旗及賞金等の事課の例話の二三、酒の消費額の圖解等について暫時お話を致しました後、續いて左の事項を決定致しました。

一、敎材の研究、
一、兒童の質問錄を作る事、
一、各課に適切なる例話を必ず每回考へ或は讀書中に見出し來る事、
一、少年禁酒軍へ課すべき躰操を考ふる事
一、酒害、烟害等を明瞭に兒童の腦裏に印象せしめん爲に簡單なる圖或は表を作製すべき事、

て御座いました。
是れにて一先づ終り茶菓の御馳走にあづかつて、また皆語り始じめました、本年の大會には是非とも少年部の爲に特別の時間を頂て少年禁酒軍の活動を愛する諸姉妹に見て頂き御敎へを乞はねばと云ふ事になり一同奮起いたしました。
サヨナラ、グッドバイ、と美しい聲交々起り今迄心の火とストーブの熱とに燃えた姉妹等の輝いた顏が寒い冷な空氣に觸れたのは四時すぎ二十分位の事で御座いました。

青年部欄

△私立松山女學校青年部通信

青年部欄を拜借致しまして紙上で皆樣に御目に掛るのは始めてゞ御座いまして光榮と申しませうか何と申しましやうか私共に取りましては此上もない悅ばしい事と

Digitized by Google　Original from UNIVERSITY OF CALIFORNIA

存じて居ります。私共の支部が當校内に組織せられましたのは丁度四十一年の五月てガントレット部長が御來山下された時て御座います、誠に會から申ますと未だ極々幼稚なので御座いますが斯樣に紙上に於て皆樣に御目にかゝる事を得ましたのを思ひますれば又少しは大人にても成つた樣な氣も致しまして嬉しいのてムます。當會では只今會員は五十名餘てムますが萬事不案内な者の寄り合ひてムまして其上少し經驗ても出來たかと思ふ樣な方は段々卒業して歸つて行かれるものてすから會はいつも不便ばかり感じて居ります、此頃少しは順序立つて來たかと思ひますが是も婦人新報の御蔭で皆樣の御經驗を承る事が出來て其に由て大に益を得たからでムます、皆樣尙此後とも好い御經驗を度々御きかせ被下樣御願ひ致して置きます。私は不肖ながら不斗此光榮ある會頭と云ふ重き役を授けられました、さて自分で其任を負ふて見ますと實に其重大なる事を感ずるのてあります、どうかして會の務達を計り、もう少し活溌に會を働かせ度と思ひましても唯自分が思ふのみては出來ませず又實行も伴ひませぬから兎角に不活溌て自分の理想の樣な會が作れませんので誠に殘念に存じて居ります、私は度々會の事に付て考へますと自分の足らない事が恥しくなりもう辭職しやうかと思ふ事もありますが「我は我に力を與ふるイエスキリストに依りて凡ての事を爲し得るなり」との聖句を思ひ出しましては又新しき力を添へられまして悦んで不及ながら務を執つて居るので御座います。又責任を負ふと云ふ事は如何にも必要な事である と云ふ事を感じました私が此責任を負ひませぬ以前の事を思ひますと自分は會員として如何にも會に對して不熱心不忠實て爲すべきの務を果さなかつた事を感じ今少し心して自分の義務に忠實てあつたならば少しは會頭の助ともなり會の進歩を計る事も出來たらふにと氣が付く樣になりました。又此任に當る樣になつてから味ふ事が出來ましたのは會に對して云ふ可からざる一種の興味てムます、是はどうしても實驗より得る賜物であると存じます、是等を思ひますと私は又責任を負はされた

Digitized by Google　Original from UNIVERSITY OF CALIFORNIA

事に向つて感謝せざるを得ないのでムます、ですから皆様何事によらずたとひ少しく自分の腑に落ちぬ様な事や氣に入らぬ様な事を命ぜられましても決して出來ない事はない主の御助さへあれば必ず出來ると、信じて感謝して爲さねばなりません。私は玆二三ヶ月て本會に別を告げ郷里に歸らねばなりませんが未だ郷里には青年矯風會の設がありませぬから今度歸りましたら是非此會を起し度と思ふて居ります、萬一其の希望が成就しましたなら今日の經驗は誠に好い準備であると存じます、元より之は私の空想の如きもので未だ實現するかどうか分りませんが斯く此事業に興味を有つ様になつたのは矢張責任より得た賜物だと信じます。斯様に申ますと責任は只役員にばかりある様にきこえますが決して左様ではムいません、會なるものは多數の會員で成立つて居るものでムますから會員は各々手となり足となり其なすべきの働を取らねばなりません若し人間の手や足が各自の務を怠りましたなら何の用事も達せられませぬ様に會も會員各自が怠りましたなら決して活動する事は出來ないのでムます、本より會員は役員よりも直接に働く處は少い様に見えますが其實は役員も會員も其會に負ふ處は少しも大小の差はないのでムます私の經驗によつて皆様も他日御後悔なさる事のないやうに充分御盡し下さる様願ひます且つ前述の私の希望が成就致しますやう御祈り下さる事を願ひます

會頭　矢野信代

私は會頭の御勸めによりまして今回初めて當會書記として愚感を述ぶる事でムますが至らぬ處は御用捨下さるやう願ひます

酒は人の心をうばふ(ホゼヤ書四〇、十一)と古人は申ました、實に酒は神が吾等人類をして萬物の靈長たらしむる爲に與へ給ひし唯一の賜物たる心を惑はしはてはほろひの淵にまで陷らしむるのであります、然し其恐ろしき酒は味軟かにして腹に入り吾人の心に一種異様なる快感を與へ不知〱の中に暗きの淵に導くものなるが故に多くの人々が此恐しき酒をば魔者とも知らず

彼に惑されて居る、吾が愛する帝國に於ても上は金殿玉樓に住ふ貴人より下は賤家伏屋に起き伏す者までも此魔者の捕虜となり、如何にも氣樂らしくして居る、處が之を有害無益なる魔者なりと知れる吾々は其有樣を見ては氣の毒なる人々よと歎息せざるを得ぬのであります、然し苟も吾等矯風會員たるものは見て歎息するのみが務ではなく一歩進で其人々に彼が恐るべき魔者なる事を紹介し滅亡の路より引返へさせる責任がある此は今更物新しく云ふ必要はありませんが、私が一つ心配する事は御互に學生で學校に居つて皆樣と共に此會に屬して居る間は勢強く面白けれど扨各學校を出て學生の籍を脱し、若し幸にして其會より餘り遠く離れざれば兎も角地方會員にてもなれば今までの活氣ぬけ甚しきは周圍の人々に感化せられ大酒こそ飲まね普通の人と少しも異る處なき者となりはせぬか或は會の近くにありても徐々に會を遠かり責任を盡さぬ樣になりはせぬかと云ふ事であります、然し一度神に御約束致したのでありますから如何なる境遇に入るとも神は常に吾等と共に存すなれば神に祈り神と共に此の務を怠らぬ樣又會に近くして會の例會に出席するを得ば努めて出席し會を助けゆめ貴き此務を怠らぬ樣致し度と切に望むのであります、

書記　菱田望子

私は會計に選ばれましてから一ヶ年程になります、古の諺に百聞は一見にしかずと申ますが私は會計になりまして初めて會計の重任なる事を知る樣になりました今までは會費を納める時が遲くなりましても何んとも思ひませんでしたが、其は會計を務める人の時間を取り手數を要する事であると云ふ事が分りました其で會員は可成定められたる時に會費を納め自分の責任を全ふし會計を助ける事は好い事であると存じます、又會を盛んにするには會計が豐かでなければなりません當會では誠に會計の財政は不如意で會費としては義務金の外に少しばかりの金を徵收し其の金で機關雜誌を求めたり其他の雜費に充てたりして居りますから郵税などはいつも役員が自辨して居るやうな次第でムます

Digitized by Google　Original from UNIVERSITY OF CALIFORNIA

是非會の爲め何か手仕事でもして金を儲ける方法を講じなければならないと思つて居りますが、其とても已に校内には慈善會誠心會など他の會がありまして其方て大抵の仕事を致して居りますから一つも當會でする仕事がなくて困つて居ります、それかと申して會費以外に金を集める事は出來ない事でありますから實にどうしてよいやら只心配して居ります皆樣學校の生徒として誰にても出來る仕事がありますなら是非御敎へ下さいませんか

會計　奥田まさ代

△瀧野川村女子聖學院矯風會

一創立日　明治四十二年六月十三日

創立委員（十六名）

河村しまよ
宮崎いね
西岡しづ
大竹しづか
古田よし
白尾ふき
今西松
尾上りよう
岡田むら
榊田勝
ミスクローソン
ミスレデアード
中村ふゆ
安藤政
藤村
內藤清

役員

會長　中村ふゆ
副會長　古田よし
會計　藤村とめよ
書記　內藤清

一安息日學校、敎育課、花の課、の三課を置き是が役員並に委員は左の如し

安息日學校長　河村しまよ
仝委員（四名）　古田よし

Digitized by Google　Original from UNIVERSITY OF CALIFORNIA

今西松
白尾ふき
岡田むら
教育課長　藤村とよ
仝委員（四名）
ミスクローソン
ミスレデアード
安藤政
尾上りよう
花の課長　内藤清
仝委員（五名）
中村ふゆ
宮崎いね
大竹しづか
西岡しづ
榊田勝

一會場　瀧野川村女子聖學院内
一會日　毎月第四金曜日午後三時半開會
右之通りに御座候也
明治四十三年一月廿七日
書記　内藤せい

矢島會頭殿

○議事法實習

ストラックト

議長、今日此の會で御相談致すべき事が厶ますか
甲、私は會計の‥‥
議長、甲さんどうぞ御立ちなさつて議長から發言權を得てからに願ひます
乙、（立つ）議長私は會計の手にある特別費拾圓を書類の出版費に使ひ度と存じます、
議長、どなたか御賛成が厶ますか、
乙、私は只今の動議に賛成致します、
議長、只今の動議は議題となりました之から御隨意に一人一分間内に御説をおつしやつて下さい、
丙、議長私は此の動議に不賛成です、私は發音器を買つて其を使つて此處へ人を集めて演説をしてきかせた方が書類の配布より遙か益があると存じます、
丁、私は丙さんの御説に賛成です、今日私共の執るべき手段は書類配布の如き緩慢な事でなく何か目新しい事で人を引つける様にする事だと思ひます
議長　丁さんあなたは議長から發言權を得ないで御話になりましたが以後は御注意を願ひます、
（此處にて兩三名一度に起ちて議長と呼ぶ）

Digitized by Google　Original from UNIVERSITY OF CALIFORNIA

議長、乙さんが第一番に御起立になりましたから只今は乙さんが發言權を御有ちてす

乙、議長私は拾圓てはとても相當な發音器を買ふ事は出來ません、而して萬一金があつて發音器が買へたにしても其んな物を使つては却つて人の物笑になるばかりて、全るて見世物の様になりますから此の動議は全然不適當と思ひます、

戌　議長私は文書課の出版費に金を使ふ事に贊成てムます、然し只其丈ては余り漠として居りまして拾圓ては澤山の書類の出版も出來ませんから、どう云ふ種類の書類の出版に用うると云ふ事を決め度と存じます、それて私は動物優待課の書類に致すとを動議します、

議長　巳に議場には一つの動議が出て居りますら若しよろしければ之を前の動議の修正となさつては如何てす、

戌、議長其ては前動議の修正と致します、

議長、此の修正に贊成がありますか、

巳、贊成致します、

甲、議長私は此十圓を特に動物優待課に與へる理由が分りません他の課も皆運動費に欠乏して居るのてすから屹度他の課長さん等から故障が出ると想ひます、

戌、議長他の課長さん等が皆此所に御在てゝすから直ぐ此處て採決して若し不贊成なら此の動議は否決されますからそうしたら如何てしやう、

議長、皆さん御質問がありますか、

一同　質問質問、

議長、修正説が先きてすから先づ其の方から決を採りましやう、此の拾圓を動物優待課の書類出版に向ける事に御贊成の方は「ハイ」とおつしやつて下さい不贊成の方は「ノー」と御つしやつて下さい

「ハイ」「ノー」の聲あれど「ノー」の聲高し」

議長、「ノー」の聲の方が多數てすから修正説は否決されました

戌　議長私は個人の權利問題に付て發言致します即ち議長の只今の判決に對し異議を申立てます、改めて、「ハイ」と「ノー」とを數へて裁ぐ様に出願致します

議長、御尤の御説てす、其ては修正説に贊成の方は御立下さいそして數へるまておたちを願ひます、

(贊成者起立)

議長　不贊者は御起立下さい

(不贊成者起立)

議長、贊成者十二に對し不贊成者二十てすから此の動議は否決せられました、其ては原案に立ちもどります、書記さんどうぞ原案を御讀み上げ下さい、

書記、甲氏會計の手にある特別費拾圓を書類出版費に充ん事を動議す、

議長、只今書記が讀み上げました原案に御贊成の方は「ハイ」と云つて下さい、

「ハイ」「ノァ」と呼ぶ

議長、贊否が好く分りませんから前の樣に立つて數へさして下さい、

(贊成十八不贊成十四を得)

議長、此の原案は可決せられました、然し出版すべき書類の種類に付ては初めの通りて何もきまりが付きませんが討論の時間ば巳に過ぎましたから、時間を延ばす事の動議がない限は此の問題は次會まで其まゝに致して置きましやう、

Digitized by Google
Original from
UNIVERSITY OF CALIFORNIA

(時間延長の動議否決閉會の動議可決)

注意、議長は會員が議長と呼びて發言權を求むる時は必ず其者の名を呼びて(甲さんとか丙さんとか)之に答へ其役に於て發言せしむべし

青年部より出版せられし「ロバート」氏議事法拔萃」は東京麻布區本村町百十八番地ストラック卜方にて販賣す右書は必ず各支部長の所有すべきものにして各支部は議事法研究課々長を置き右書に説明せる法に隨ひて凡ての集會に於ける事務を執る樣注意せしむるを可とす、

此處に掲げたる實習の例を例會に於て一のプログラムの內に加へ試めされんには必ず一興を添ふるに足らんと信ず已に試みられし會にては大に會に興味を加へ得たりと聞く

內外通信

○神戸

一月六日午後二時より神戸敎會日曜學校講堂に於て新年親睦會に併せて、市內各學校女敎員諸師の招待會を開く、來會せられし敎師約五十名、會員の出席百名計り、渡邊會長會を司り、讃美三六〇を唱し、聖書詩の九二篇朗讀書記の祈禱をもて開會、會長の開會の辭あり、次て曾ては敎育事業に熱心從事せられ、目下は神戸敎會の牧師たる渡瀨常吉氏の演說あり其大意は「國家の發展進步は外形上と精神的方面と兩々相俟つて、始めて完全せらるゝものにして、我國の如き開國僅に五十年間形の上に於ける進步は實に顯著なるものあり、其人口に於て其面積に於て、其他諸般の事業に於て見る可きもの尠少からざるを喜ぶと同時に、精神的方面に於ても尙一層の進步發展を望や切なり、此意義に於て宗敎家と、敎育家とは殆ど同じ目的をもて同じ、事業に預るものなれば、互に相識り相携へて進む可かりしを、今日迄相識るの機會乏しく、大なる溝渠の形造られて、我國敎育史上に悲しむ可き跡を殘せしを遺憾とす、幸ひ今日婦人矯風會の媒介に由りかし相識るに至りたれば、互に相提携して國民の精神開拓に盡さまほし、尙矯風會は此際社會と敎會との中間に立ちて、社會の活躍せる思想を注入し敎會の眠りを醒まし、又社會に向つて、充分に敎會の意志を傳へられん事を希望す、云々」終つて神戸女學院生徒佐野、青野兩孃のオーガン合奏に次て、本部會頭矢島老女史の實驗に基ける有益なる演說あり、七十餘の春秋

Digitized by Google　Original from UNIVERSITY OF CALIFORNIA

を迎へらるゝ間に、遷り變りもて來し世の有樣、曾つては、世界は四角なものと思惟されしを圓き球なりと始めて聞かれし時の驚き積て輸入せらるゝ泰西の文明に教育の必要を悟り、東都に上つて、始めて設けられし教師養成所に學び、識るに從つて之等文明の由て來る源なる宗教の價値を認めて之に歸依し、子女の教育に勤めらるゝに及び腦力の薄弱なる所謂低能兒の不道德なる家庭より出づるを知り、深く感ぜらるゝ所あり、如何にもして之が矯正を計らむものをと憂慮の折から萬國禁酒會の遊説員日本に渡來せらるゝありて迎へ志を一にして茲に始めて會を起して萬國のそれと氣脈を通じ爾來廿有餘年間只管社會の改善風俗の矯正に盡力し來られし事共語られ教育と宗教と矯風事業とが共に密接なる關係を有して離る可らざるものなる事明らかに證せられ、一同深き感に打たるゝものあり、次て兒玉教師來賓一同を代表して、鄭重なる謝辭を呈せられ、再び女學院生徒渡邊、黑川兩孃のオーガン合奏あり、先づ正式の會を終つて茶菓の中に親睦し數名の姉妹の所感或は活動の計畫などにつき親しく語らるゝ所あり福袋の餘興などありて歡を盡して散會せしは五時近き頃なりき、此福袋は會員小磯老姉の特に斡旋せられしものにして、會員各自の喜て寄附せられしもの、之を價格に見積る時は優に百圓に上る可く而も之が何等の苦痛なくして集められ、會の興を助けし事多大なりしは吾等の深く喜とする所なり、

一月廿日渡邊會長寺島救濟課長、鈴木書記打ち連れ當地の貧民窟を巡視す、

同廿六日委員會を開き右貧民の救濟につき本年中實行の件數ヶ條を協議す、

○京都

久しく打絶えし當支部會は去る一月廿日午後一時三十分より湯淺とき子姉宅にて新年會をかね例會を開く寒き〳〵日なりしにもかゝわらず遠近より打集はれしは都合十三人にして階下の客間に火鉢を擁して三々五々閑談に餘念なく、暫くして會長富森幽香子姉司會の下

Digitized by Google　Original from UNIVERSITY OF CALIFORNIA

に讃美、聖書の朗讀、祈禱を以て始められ同姉の挨拶の後、同志社敎授、中村長之助氏、兒童の家庭に敎育に關する最も適切なる且つ有益なる話しありたり、
湯淺初子姉の簡短なる祈禱を以て一先づ會を閉ぢ、それより茶菓の饗あり懇談の中に時を過し思ひ〳〵家路に向ひしは午後四時過ぐる頃なりき、
當日の出席者は

中村長之助	富森夫人
湯淺(時子)後京	湯淺(初子)夫人
和田老夫人	平瀨夫人
波多野夫人	安久夫人
上野山夫人	風間夫人
宮川夫人	宅原夫人
森田都貴子	

尙當支部入會者左の如く御座候

西條信子	谷こま子
伊達柳子	內田やを子
辻米子	森益井子
押田まき子	

○大坂

新年會　一月八日第二土曜午後二時より大阪敎會求義館に於て開かる　司會者二宮夫人讃美祈禱聖書朗讀の後「唯此一事を勉む」てふ題にて數名の姉妹熱心に祈られる此日來會者六十餘名何も、新年の希望と勇氣に滿ちて或は祈り或は感話をなし各々持てる神の賜を互に分け與へられて一同たのしく五時過散會す年のはじめに尤も有益なる集なりき

課長委員慰勞會　一月十五日午後一時よりホームに於て役員慰勞會開かる、林會長司會讃美祈禱の後課長及び委員に對し舊年の勞を謝し併せて本年も一層各々活動せられん事を奬勵しホームの手製になれるお壽しに愛の眞心を味ひ舌皷を打ちつゝ餘興の福引は又更に一層おもしろ味を加へ實に愉快なる親睦を結びぬ當日參せられしは廿餘名なりき
後音樂會開催の件に付相談をなす

第五回ホームの友會　一月廿二日午前十時半よりリロプール氏宅にて開催す例年ホームに於て開く定めなれども當日病人ありし爲めミスプール宅を拜借す翌廿三

日毎日新聞紙上に詳細をかゝげくれられしかば茲に轉載す

●婦人ホーム藪入會

美しき人情の花咲く

前日の雨からりと晴れて春の如く暖かなりし昨朝十時半より川口居留地六番なるミス、プール宅に於て婦人ホームの藪入會を擧行した、婦人ホーム創立以來こゝに二年半、其間世話した女中も數多あつたが今現に奉公大事と勤めて居るのは百十餘名あつてその中差支もあつて集まつたのは彼是百名近かつた、矯風會長の林歌子女史や婦人ホームの林、奥田、小山の三女史などに「おゝよく來られましたな、遠慮しないで早く此方へお出て」などゝさながら我子の如く迎られて皆喜色滿面なつかしかりし「おかあさん」といふ見得にて挨拶する樣よその見るめも嬉しかつた、皆少なくとも二三日長きは一ヶ月もホームのお世話になつた人ばかりだから讃美歌の一つや二つはわきまへ居る人ばかり、讃美歌も聖書の一節も勞働の神聖といふやうなのを撰んで清水夫人の熱心な祈禱あり、林歌子女史、林依子女史の辛抱せよ、蔭日向なく働け、婦人ホームの名を落すなと口々に說き諭されて中には感謝の涙を浮たのも見えた、それから婦人ホームで三日間かゝつて作りあげた折詰のお辨當の饗應を受けた、多勢の中にはまだ十二三の少女もあり、五十越したお婆さんもあり、各自の境遇も又たそれぞれに異なりて兩親揃つた人、あはれな孤兒、老いてたよる子のない人、千差萬別てあるが、多くは身の上話を聞くも涙の人々ばかり、此間も田舍のぽつと出が梅田近傍で惡人の誘惑に陷らうとしたのを車夫が見附けて連れて來たといふのもあつた奉公を無事一ヶ年終了した人八名に對し賞品を授與したが、中に貝塚郵便局事務員藤村とし子、岡本醫院看護婦阿部ふさ子といふもあつた、今日集まつた人々に生きたお手本を示すためといふので先頃矯風會より表彰せられた緒方家の女中おそのさんと川口バルナバ病院長ラニング氏女中お米さん、卅二年と廿五年の勤續

Digitized by Google　Original from UNIVERSITY OF CALIFORNIA

者を招待せられたが、老いても矍鑠と主家に忠勤なる二女を見ては少なからぬ勵みとなつた事であらう、婦人ホーム紹介の女中は到る處好評判にて要求者日に〳〵増加するさうな　（婦人記者）

音樂會　二月四五兩夜土佐堀靑年會館に於てホームの爲慈善音樂會を開催す

司會前夜は桑田牧師後夜は宇佐美氏にして演奏者をオルチン氏御家族及び同氏の好意を以て迎へられたる神戸在留ピアノ名手ミセスポント、バイオリン名手ミスターポント、當地知名諸氏の筑前琵琶及び令孃の彈琴等にして何れも本會の爲好意を以て力のあらん限り補けられければ來會者も寒さいとはず滿腔の同情を寄せられ會員共に數日來の働きもむなしからず成効に終りしは神の御惠と世の慈善家諸氏の御厚情に深く感謝す

新入會者

佐藤てい

以上報告

田口たか子姉永眠　濱寺の會員田口たか子八十有六、我矯風會員中の最も高齢者にして而かも壯健よく後進の姉妹を勵まされしが舊臘十二月十一日突然病を以て永眠せられぬ

我等茲に謹みて追悼の意を表す

左に同姉の履歴を掲載す

故田口たか子履歴

たか子は文政八年八月十日を以て安藝國佐伯郡二十日市に生る年十六にして藝廣島藩士田口牛之助に嫁し永く廣島土手町に住す子女七人を擧ぐ其中二人は夭折し長女は六十歳にして數年前病死し他は皆健在なり家政裕ならざる藝藩士族の家に在りて夙夜に紡織を勤め朝夕薪炊の勞を取り温厚篤實なる良人を助けて勤儉家事を治め且つ其間に數多の子女を養育し彼等をして他日それ〳〵名を成し家を興すに至らしめたるものたか子の妻として又母としての功勞大に與つて力ありしを見る其郷閭の間に或は三人分の働き手なりとの評判を受け或は知人の間に良妻賢母の譽を受けたる蓋し怪むに足らざるなり明治八年良人と共に東京なる長子惠の家に移り後其別邸に隱居す明治二十六年良人の此世を去るや同年大阪なる次男謙吉の家に移り爾來悠々意の適する所に從ひて或は東京か或は大阪に兩兒の家に住せしが近年は多く兒孫の數多くして家内の賑かなる次男謙吉の濱寺の家に在りて兒孫と共に嬉々として老年を送りたり

明治二十六年始めて大阪に來りし時牧師宮川經輝氏の敎を受け七十五歳の時意を決して洗禮を領し基督信者となる而して東京にありし間は常に本郷敎會に出席して牧師海老名彈正氏の敎を受け大に其信仰を養ひたり然るに命なる哉明治四十二年十二月五日の拂曉俄然腦溢血に罹りて人事

不省となり有ゆる治療を施したるも其効なく終に十一日午前九時何の苦痛もなく晏然として永眠す享年八十有六

たか子が斐母としての生涯は一言以て之を掩へば今日の謂ゆる勤倹力行の生涯にてありき晩年濱寺の邸宅に兒孫の孝養を受くるに當つても若かりし時よりの規則正しき勤勞の精神毫も衰へず運動の爲めと稱して斷へず雜巾をさし又年々小布をばぬひて己が年齡の日數丈け小兒の衣服の附紐をくけて之を大阪の博愛社孤兒院に寄附するを以て何よりの樂みとなせり現に今年も八十六枚分の附紐を製して之を同社に贈り大に滿足の色あり倘卒倒の前夜まで同じ仕事をなして倦むことを知らざりきたか子に一の標語ありそは古き物を新しく使へといふ一語なり以て日頃の心懸を察するに足る

基督信者としてのたか子の生涯は實に老人の模範なりき朝起きて身じまい終るや直ちに己が部屋に退きて先づ讃美歌を獨唱し次に聖書を朗讀し終りに祈禱を捧ぐるを以て日常の課程となし十年一日の如く付て怠る所なし且つ日中仕事の手を措く時は則ち聖書に親しむを以て無上の樂みとなし又日課として根本正氏著日々の力を愛讀したり祈禱の文句は付て宮川牧師がたか子の爲に叮嚀に平假名を以て書き與へられし朝の祈國の爲めの祈及び夕の祈の三つを諳誦して代る〳〵之を唱へたるが如し斯く熱心道を學びし甲斐ありて老後の信仰たるに拘らず驚くべき進歩を以て斯教の大躰に通ずるを得たり宮川牧師曾て人に語つて曰く七十歳以上になりて初めて道を聽きたる人にして田口の老母ほど要領を得たる質問を發したるものなしとたか子の東京に在るや毎日曜の朝必ず本郷教會に出席して海老名牧師の說教を聞く他の一人の老婆と共に常に最も教壇に近き處に座を占めて謹聽す衆皆怪んで曰く二老母果して海老名牧師の說教を解するや否やと乃ち人あり試みに此事を問ふにたか子答へて曰く妾は一々分かり兼ぬるも只だ一番好きなるは海老名先生の說教なりと蓋し言說の末に拘らず何物か直ちに彼女の道念に觸るゝものゝありしが故ならんか

晩年耳聾し記憶頓に衰ふるや說教又は聖書に依て學ぶ所忽ちにして忘失すたか子頻りに之を憂へ牧師等に問ふて曰く安心せられよ世の父母は赤子の物を忘るゝを以て其愛を減ずべけんや況んや在天の父に於てをやとたか子滿面に微笑を浮べて安堵の色ありき嗚呼聖書に人若し赤子の如くならずば天國に入る能はずとは蓋し斯くの如き無邪氣なる信仰を指すなるべし今やたか子共八十六歳の地上の生涯を終へて其の日夜に慕ひまつれる天津御國の父なる神の御懐に抱かれ※且つ忠なる僕ぞ爾の主の歡びに入れよとの貴き御言葉に接して破顏一笑かの福々しくも優しかりし姿を以て永への聖國の春を飾るならん歟

〇靜岡

希望を以て迎へたる四十三年初會は一月十五日午前十時半英和女學校樓上に於て開かれたり前日來の降雨近山雪皚々泥路の中を來り會するもの二十八名山家會長司會詩篇十四、五篇を朗讀祈禱の後感話をされ次いで井上池田城三姉の本年に於ける希望所感を述べ引續き役員の改撰ありしが會長山家やま子副會長山崎たか子會計關たみ子（以上重任）通信書記城のぶ子記錄書記山

Digitized by Google　Original from UNIVERSITY OF CALIFORNIA

田こと子(改撰)に決し晝餐を共に歡笑の中に親睦して二時半閉會

一月二十九日午前十時より山家會長の宅にて役員會を開き種々本年間に於ける發展活動の事共を諮り互に意見を吐露し二三決議して十二時散會二月五日午後一時より英和女學校に於て例會開かれなり松島前代議士の講話あり氏は日本婦人の地位と云へる題下に卒直に親切に說かれ地位を進むべき要點二三を擧げ男子より觀たる婦人矯風會現今の日本の道德倫理家族制度等尤も困難なる點を示し一層奮勵せざる可らずと說かれたり次に山家會長の城姉と貧民窟を慰問せし實況を語り禁酒の要を切實に述べ一層傳道の急務を勸められたり其他二三姉妹の感話あり城姉の祈禱を以て一先づ閉會茶菓の中に午後の運動上に付き二三を議して散じたるは四時迄我が會は天恩の元に活氣を持ち來りたり

○吳

師走社の月十日と云ふに當市中通五丁目日本キリスト敎會階上に於て矯風會母の課發會式を行ふ折から昨やよりの雨もよい名殘なう晴れて神の美めぐみの光りあたゝき日なりき

一時半と云ふに宇野美津子姉司會のもとに開會讚美歌二百八十番を歌ひ司會者の祈禱あり聖書(箴言三十一章)の朗讀終りて會長十時菊子姉立ちて課長渡邊姉及幹事三名の紹介あり直に講話に移る

此日廣島女學校幼稚園主任ミスクック氏は同園保姆調所庫子姉とゝもにわざ／＼廣島より來り給ひ會のために兒童敎育につき調所姉の通譯にて懇々といとつまびらかに圖解をもつてかたり給へり一同大に得るところありたり後幹事宇津夫人母課を代表して挨拶あり讚美歌二百二十三番を歌ひて其より余興數番あり一同打とけてたのしき思ひに滿さる會員を募り新しき入會者二十名を得たり四時半と云ふに會集一同主の惠にみたされ各自家路につきぬ盛會なりき

來會の姉妹四十二名

○婦人新報代領收

一金八圓廿八錢（十一、十二月）横濱支部
一金六圓廿錢（四十二年後半期）前橋支部
一金六圓（廣告代下半期）警醒社
一金四圓五十錢（四十三年度）ブレストン氏
一金七十錢（同）ハウヰ氏
一金七十錢（同）堀愛子姉
一金七十錢（同）梅田信五郎氏
一金七十錢（四十二年度）宍倉しげ子氏
一金二圓二十五錢（四十二年度）神戸支部
一金七十錢（四十三年度）山崎たか子氏
一金一圓四十錢 今井春子氏

一金三十五錢（四十二年下半期）岡見けい子氏
一金三十五錢（同）中島小春氏
一金三十五錢（同）天野たき子氏
一金三十五錢（同）神田夫人
一金三十五錢（同）原みつ子氏
一金三十五錢（同）鳩山夫人
一金三十五錢（同）葛西夫人
一金八十八錢（四十二年度）小橋三四子氏
一金一圓五錢（四十三年度）加藤たけ子氏
一金一圓五錢（四十二年度）清水夫人
一金一圓五錢（同）片岡辰治氏

謹賀新正祈諸君幸福

婦人新報社

恭賀新年

婦人矯風會本部

油氣なし

美粧水（一名 美なんかつら）

一瓶 三オンス入 代金拾錢

效能 髪の艶を増し、くせ直し、ふけ生せず、香氣佳良なり

目的 故串田幸子姉の遺志を継ぎ利益の幾分婦人矯風會又は牛込婦人會（竹の會と稱す）へ寄贈す

特別 拾瓶以上御注文の方へ市内は御屆致しますもし當方へ御使にて御用あらば、

勉強 壹本別に進呈致します瓶は御返却の節は瓶代は御返上致します

青山南町二丁目四拾八番地

製造發賣所 **中澤**

Digitized by Google
Original from UNIVERSITY OF CALIFORNIA

Digitized by Google

Original from
UNIVERSITY OF CALIFORNIA

同志社長 原田助先生著

信仰と理想

定價六十錢　郵稅六錢

本書分つて靜思、漫錄、想苑の三部とす著者の序に曰く我同胞の爲に健全なる信仰と清高なる理想を鼓吹するは著者平生の志なり此書に蒐めたる斷片零話百數十篇の題目は頗る多方面に涉れとも要するに此主義と信仰を祖述せんとするの目的に外ならずと以て內容の一班を窺ふに足らむ

日本傳道會社長 宮川經輝先生著

心靈の修養

定價一圓　郵稅八錢

宮川先生が講壇に於ける雄辯は嘖々の名聲あるも其の修養を說かるゝや先生獨特の妙趣あり本書は其說教集にして之を繙かば先生の謦咳に接するの感あり人格を磨かんとするものには此上もなき近來の良書

法學士 五來素川先生著

家庭小說

未だ見ぬ親

定價六十五錢　郵稅八錢

家庭なき孤兒が遂に生母に再會するに至る辛酸の物てある原書は歐米讀書界に於て百五十版を重ねたる名作にして家庭文學の王

エリサベス、ブレンチース原著 紫園山人譯

忘れな草

定價四十錢　郵稅四錢

可憐なる少女か信仰的生涯の情趣掬すべき日記なり原作は歐米の讀書界を賑はしたるもの家庭の讀物として又新年の贈品としては好適品なり

發兌

東京京橋區尾張町二丁目

警醒社書店

（振替東京五五三番）

Digitized by Google
Original from UNIVERSITY OF CALIFORNIA